

ある。

#### 参 考 文 献

- 大久保 篤, 1995: 冬季の北陸地方に見られる2種類の渦状擾乱, 天気, 42, 705-714.  
 大久保 篤, 1997: 冬季季節風卓越時の北陸沖に形成された渦状擾乱の構造と解析—1995年2月5日啓風丸特別観測の事例解析—, 天気, 44, 241-250.  
 大久保 篤, 黒川美光, 2000: 冬型気圧配置時に富山県内に形成される強い降雪や悪視程を伴うシア・ラインの立体構造, 天気, 47, 255-266.

受賞者: 加治屋秋実 (大島測候所)

研究題目: 伊豆諸島北部における冬季季節風および収束線に関する研究

推薦理由: 加治屋会員は, 1979年に東京航空地方気象台に採用された後, 主に大島測候所での現業勤務のかたわら, 伊豆諸島北部地域に特有の現象について精力的に研究を続け, その成果を強風や高波等の予報・警報業務に活かしてきた。特に, 冬季季節風を対象にした研究を進め, 風系のタイプを総観場と関連づけてパタン化するとともに, 季節風に付随してしばしば現れる収束線について, その発生から解消までの過程や変動機構を統計的に解明した。さらに, 漁業関係者が「競り合い波」と呼んで警戒している局地的な高波について調査を進め, 「競り合い波」が

収束線南側の西風による波と収束線北側の北東風による波との合成波であること, 伊豆諸島北部が「競り合い波」発生の特異な場になっていること, さらにその発生が収束線の停滞時間と強い西風の継続時間に関連していること等を見出し, 波浪予測の改善へ現象面からの道筋を開いた。こうした一連の研究は, 強風や波浪の予報精度を向上させることを通じて海難事故の防止に寄与するとともに, 地形が局地風系や特異な波浪現象に及ぼす効果について気象学的に貴重な知見を提供している。よって, 日本気象学会は加治屋秋実会員に今年度の奨励賞を贈るものである。

#### 参 考 文 献

- 加治屋秋実, 1991: 伊豆諸島北部における冬季季節風の予測, 東管技術ニュース, 105, 19-26.  
 加治屋秋実, 1996: 伊豆諸島北部に発生する地形性収束線の移動機構, 気象庁研究時報, 48, 181-191.  
 加治屋秋実, 1997: 伊豆諸島北部に発生する収束線付近の競り合い波, 気象庁研究時報, 49, 121-133.  
 加治屋秋実, 1997: 収束線付近の競り合い波 (部外資料による追試), 東京管区気象研究会誌, 30, 90-91.  
 加治屋秋実, 1999: 波浪予警報業務改善の検討, 東京管区気象研究会誌, 32, 16-17.  
 加治屋秋実, 1999: 伊豆諸島北部の波高分布特性, 東京管区気象研究会誌, 32, 164-165.

## 2001年度秋季大会期間中の保育施設の紹介について

日本気象学会会員 各位

10月10日～12日に岐阜市で開催される表記大会に参加される会員のために, 岐阜市内の保育所 (園) の一覧が掲載されているホームページを紹介致します。利用を希望される会員の方は下記の URL からご希望の保育所 (園) にご相談下さい。

<http://www.city.gifu.gifu.jp/docs/kosodate/hoiku/eqsi.html>

日本気象学会2001年度秋季大会実行委員会

なお, 不明点の問い合わせは下記にお願い致します。

〒464-8601 名古屋市中種区不老町

名古屋大学大学院環境学研究科 永尾一平

電話: 052-789-3484, FAX: 052-789-3436

e-mail: nagao@ih.as.nagoya-u.ac.jp